

## 家畜糞堆肥の過剰施用に注意

### (1) 「リン酸・加里過剰」畑が多くなっている

土壌分析結果を見ると、リン酸・加里の過剰畑が多く見られています。この過剰の原因の一つに堆肥があります。

堆肥は、肥料と異なる土壌改良材として取り扱われ、「完熟堆肥はいくら投入しても良い」という感覚がありました。

しかし、昔のように落葉・稲わら・麦からを主体に堆肥化して使用していた時代と今は異なります。現在は、牛糞や豚ふんが主体の家畜糞堆肥が多く使われています。

### (2) リン酸・加里過剰畑のサイン

- 1) 土壌病害が出やすくなった。
- 2) 同じに管理していても、生育が悪くなった。収量が低下した。
- 3) リン酸過剰は、微量元素の欠乏症が発生した。
- 4) 加里過剰は、塩基バランスが乱れることによる石灰・苦土の吸収阻害が発生。

### (3) 家畜ふん堆肥の施用量

- 1) 完熟堆肥を大量施用し、基肥を施用すると、リン酸・加里の過剰畑となります。

参考 家畜糞の適正施用量

種類	適正施用量 (kg/10a)
鶏ふん堆肥	200～300
鶏ふん+植物質堆肥	300～500
豚ふん堆肥	500
豚ふん+植物質堆肥	500～1000
牛ふん堆肥	1000
牛ふん+植物質堆肥	1000～1500

参考  
植物繊維質堆肥  
2t～3t / 10a

#### 2) 鶏ふん堆肥の使い方

鶏ふん堆肥は、他の有機質資材と比べてリン酸と加里が多く、かつ、化学肥料と同等の肥効を持っています。

- ① 可給態窒素に比べ、リン酸と加里を多く含んでいます。そのため、窒素量を基準に鶏ふん堆肥を施用すると、リン酸と加里が過剰となります。
- ② リン酸と加里の施用量を基準にして、不足する窒素分を化学肥料で補うようにします。

参考 家畜糞の成分

	N(%)	P(%)	K(%)		N(%)	P(%)	K(%)
牛糞堆肥	2～2.5	1～5	1～2.5	鶏糞堆肥	3～5	5～9	3～4
乾燥牛糞	2～3	2～4	0.5～2	乾燥鶏糞	4～6	6～8	3～4
豚糞堆肥	3～4	5～6	0.5～2				